

## 23 クイナ

(ツル目)

*Rallus indicus*

兵庫県ランク: B

繁殖個体群:無 越冬個体群:B 通過個体群:B

環境省ランク:

### 種の概要

シベリア東部から中国北東部、サハリン、日本北部などで繁殖し、繁殖後は朝鮮半島から日本南部、中国東南部、インドシナ半島北西部、インド北東部などに渡り、越冬する。日本では北海道で繁殖し、本州以南で越冬する。本州では一部で繁殖するところがある。ヨシ原や水田付近の草の繁った湿地に生息し、昆虫類やエビ類などの小動物から草の実まで幅広く採食する。

### 国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、天売島、本州、佐渡、粟島、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、種子島、伊豆諸島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島



写真提供：北野光良

(性別：不明)

### 県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、明石市、★西宮市、洲本市、★伊丹市、★豊岡市、加古川市、赤穂市、★宝塚市、高砂市、★川西市、三田市、加西市、丹波篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、淡路市、宍粟市、加東市、たつの市、★稲美町、播磨町、★神河町、★太子町

### 主要な選定理由

影響の人為性				生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性		
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ね特 ぐ特 殊ら 休息 環境・	局 地的 繁殖	希 少
	○	○				○			○

### 県内における生息状況およびその他特記事項

要調査ランクからBランクに変更。

県内では主に8-翌4月に生息する。県南部と但馬地域の円山川付近での記録が多いが、単独で越冬する習性をもつため、個体数は多くない。近年、観察情報がある生息地が減り、個体数も少なくなっており、既知の生息地の生息環境の厳重な保全及び再生が重要であるため、Bランクに変更した。

### 保護上の留意点

本種の生息には広大なヨシ原や湿地を必要とするため、それらの環境の保全が必要。減反により休耕となった田圃も水を張ることによって本種の好む湿地環境を創出することが可能である。